

# 特定非営利活動法人 「青空熱血先生養成塾」 設立趣旨書

## 1 趣 旨

私たち、青空熱血先生養成塾は、地域社会において青少年教育活動による心の教育を実現し、

- ・ 将来を担える地域の熱血リーダーを養成する
- ・ 野外活動を通して、子供たちに生きる力を育む
- ・ 教育問題に対する研究

等に真剣に取り組み、「明るい豊かな社会」を築き上げていくことを誓い、ここに特定非営利法人 青空熱血先生養成塾の設立を宣言いたします。

## 2 申請に至るまでの経過

1999年、社団法人清水青年会議所の青少年教育事業としてスタートし第1回青空熱血先生養成塾が開催されました。近隣の大学生9名と、清水青年会議所のメンバーが青少年教育について喧々諤々と意見を交わし、やがて8月に開催される第1回ジュニア・アウトドア・ジャンボリー（以下J0J）へむけて、野外教育活動のプログラムの企画・立案を行いました。J0Jでは静岡市内の小中学生約100名を募集し、静岡市西里にて野外活動キャンプを行いました。

熱血先生である大学生ボランティアがリーダーとなり、3泊4日の野外活動では、子供たちに生きる力を実践の中から感じ取ってもらいました。5mを越す岩山を乗り越える「沢登り」、小さな火を囲んで心を開く「ボーンファイヤー」等、特色のあるプログラムを経験した子供たちは、短期間の間に大きく成長し、不登校だった小学生がJ0J参加後には学校へ行くようになった例も多数見受けられました。

その後、J0Jは6年間継続し、同時に青空熱血先生養成塾も6年の間に、約60名ほどの卒業生を輩出致しました。卒業後は、青空熱血先生養成塾で新たな自分を見つけ出し、先生として教壇に立つもの、会社員として立派に働くもの等、様々な分野で活躍しております。

共通していることは、青空熱血先生養成塾を卒業したものは、皆、今も変わらず熱血漢あふれ、地域における熱血リーダーとしてそれぞれ活躍していることです。

この「青空熱血先生養成塾」を継続し、一人でも多くの熱血漢あふれるリーダーを輩出し、地域社会に役立つ人材を育成するために、特定非営利活動法人「青空熱血先生養成塾」の申請をさせていただきます。

平成 17 年 9 月 1 日

特定非営利活動法人 青空熱血先生養成塾

設立代表者

静岡県静岡市清水区立花149番地の5

柿澤安昭